

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和6年3月31日時点)

施設名	港区立赤坂区民センター						
指定管理者	公益財団法人 港区スポーツふれあい文化健康財団						
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	赤坂地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			派遣(シルバー人材センター)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	3	1	2	6	3	3	2	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	1	2	0	3	1			

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和6年度					備 考
登録団体数(団体)	123					在住108・在勤団体15
使用料収入金額(円)	7,685,600					
実績利用件数(件)	6,866					
利用実績延人数(人)	103,952					
貸室稼働率(%)	68					

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和6年度					備 考
経費実績	収入	63,582,769					
	指定管理料(清算後)	62,991,089					
	利用料金収入	0					
	その他収入	591,680					利用者負担金
	支出	60,991,997					
	職員人件費	34,046,550					
	光熱水費	0					
	修繕費	1,410,299					
	事業運営費	4,640,412					
	施設管理経費	16,629,736					
	その他経費	4,265,000					
差引収支額		2,590,772					
年度協定書で定める指定管理料		68,304,240					

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書などに従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 /
	② 清掃及び衛生管理	仕様書などに従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 /
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 /
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 /
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 /
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 /
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準等を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 /
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 /
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 /
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	3 / 5	×3	9 /
区による評価合計点						94 /

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	令和6年度に計画していた事業については、すべて予定通り実施することができました。また令和6年度は、利用人数が前年度に比べて約1万人近く増加し、年間でコロナ禍後に初めて10万人を超えました。利用者の皆様に安心を提供するため、自主避難所の開設準備や、設備の保守点検や備品の更新を適切に実施しました。修繕に関しては、大規模改修を控えているため、所管課と相談しながら適切かつ必要最小限に実施しています。また、施設事業のお知らせをXとInstagramで行うなど、情報発信や利便性を高める努力をしました。職員間においても業務やミーティング、研修などを通じて、職員間の情報共有やサービス向上に努めています。事業ごとのアンケートを通じて実施し、問題を抽出し解決策を次の事業計画に反映するなど、利用者の満足度向上に活かしています。
区（施設所管課）による評価	設置点検や備品更新を適切に行っており、施設に不具合があった際には所管課への報告も速です。台風や大雨の際には自主避難所の開設に意欲的に取り組むなど利用者の安心安全確保に対する姿勢が評価できます。また、令和6年度には利用人数が前年度に比べ1万人増加、延べ利用人数が10万人を超えたことから積極的な情報発信の成果が出ていることがうかがえます。今後も利用者のニーズに対応できるよう新規事業・実施にせつよく取り組み、安全安心な施設運営を強化し、さらなる利用者サービスの向上に努めるよう、施設所管課として支援・指導していきます。

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）

